

● 「脆弱性の評価」(p29～)に記載している「現状値」まとめ

ページ	項目	計画策定当初	現状値(R8.1月末現在)
29	救急救命士の養成率	96% 77人 (R2年度)	101% 81人 (R6年度)
	年間出火率	1.8件/万人 (H17年～R2年の平均)	1.5件/万人 (R6年)
	救急隊の現場到着所要時間	8分08秒 (R2年)	8分38秒 (R6年)
30	住宅の耐震化率	85.3% (R2年度)	87% (R6年度)
	特定建築物の耐震化率	90.1% (R2年度)	90.1% (R2年度)
	一戸建て木造住宅の耐震改修費用に対する補助件数	72件 (H24-R2年度)	116件(H24-R7年度)
	無電柱化延長	41,968m (R2年度)	44.753m
	消防庁舎の耐震化率	82% (R2年度)	88% 15箇所 (R6年度)
30	避難行動要支援者名簿掲載者	18,929人 (R3.10)	18,366人
	避難行動要支援者支援制度登録者	5,102人 (R3.10)	5,238人
	防災重点農業用ため池の耐震性調査済箇所数	23箇所 (R2年度)	30箇所(R6年度)
	有害鳥獣による農作物被害額	1,953万円 (R2年度)	1,410万円 (R6年度)
	大雨に対して安全である区域の面積の割合	77.2% (R2年度)	77.8% (R6年度)
	浸水被害発生件数	1,240件 (H10年度)	0件 (R6年度)
31	避難行動要支援者名簿掲載者〔再掲〕	18,929人 (R3.10)	18,366人
	避難行動要支援者支援制度登録者〔再掲〕	5,102人 (R3.10)	5,238人
	水と緑の森づくり事業の整備面積	511ha (R2年度)	663ha(R7.3末)
	森林ボランティア団体数	62団体 (R2年度)	67団体 (R6年度)
	森林ボランティア参加者数	714人 (R元年度)	1,739人(R7.3末)
	がけ地崩壊危険区域内の住宅戸数	500戸 (R2年度)	499戸 (R6年度)
31	富山市メールマガジン(災害情報)登録者数	4,555人 (R3.12)	※HPリニューアル(R5.2)に伴い、廃止
	富山市防災情報ツイッター登録者数	8,493人 (R3.12)	10,761人(R8.3)
	防災士認証者数	500人(うち女性62人)(R3.8)	1,216人(うち女性270人)
32	指定緊急避難場所数	324箇所 (R3.4)	322箇所
	指定避難所数	200箇所 (R3.5)	198箇所
	備蓄物資の整備率	25% (R元年度)	47% (R6年度)
	電力需要に対する再生可能エネルギーの導入割合	41.4% (R元年度)	43.2% (R5年度)
	富山市災害時等協力事業所登録数	69件 (R3.4)	107件
	都市計画道路整備率	87% (R3.3末)	90%(R7.3末)
	配水幹線の耐震化率	62.4% (R2年度)	76.6% (R6年度)
33	県消防ヘリコプター飛行場外離着陸場	23箇所 (R3年)	27箇所
	自衛隊派遣ヘリコプター離着陸場	2箇所 (R3年)	2箇所
	中山間地の緊急時ヘリコプター臨時離着陸場	30箇所 (R3年)	30箇所
	孤立するおそれのある集落数	91箇所 (R3年)	91箇所 (R3年)
33	消防団員数	2,201人 (R3年度)	1,918人
	一般市民による救命処置の実施率	56% (R2年度)	57% (R6年)
	自主防災組織の組織化率	68.8% (R元年度)	78.7% (R6年度)
	消防庁舎の耐震化率〔再掲〕	82% (R2年度)	88% 15箇所 (R6年度)
	民間病院や福祉施設の耐震化率	89.8% (R2年度末)	89.8% (R2年度末)
34	旧耐震基準の公共建築物の床面積割合	13.9% (R2年度末)	13.9% (R2年度末)
	建設から30年を経過した公共建築物の床面積割合	53.1% (R2年度)	58.3%(R7.9末)
	公共施設の統廃合や長寿命化等見直し件数	64施設 (R2年度)	106施設
35	電力需要に対する再生可能エネルギーの導入割合〔再掲〕	41.4% (R元年度)	43.2% (R5年度)
	バイオマス発電施設等への間伐材搬入量	9,300m <sup>3</sup> (R2年度)	13,222m <sup>3</sup> (R6年度)
	小水力発電所年間発電可能量	773万kWh(3箇所)(R2年度)	989万kWh(6箇所)(R6年度)
	老朽下水道管対策を実施したコンクリート管の割合	77.3% (R2年度)	93.8% (R6年度)
35	市民の「都市部や地域の骨格を形成する道路網の整備」における満足度	20.2% (R2年度)	17.1% (R5年度)

● 「脆弱性の評価」(p29～)に記載している「現状値」まとめ

ページ	項目	計画策定当初	現状値(R8.1月末現在)
	市民の雪対策における満足度	32.7% (R2年度)	21.1% (R5年度)
	消雪装置設置延長(市管理及び町内管理)	679.3 (R3.3末)	700.6
36	自主防災組織の組織化率〔再掲〕	68.8% (R元年度)	78.7% (R6年度)
36	総人口に占める公共交通が便利な地域に居住する人口の割合	40% (R2年度)	40.2% (R6年度)
	公共交通利用率	12.0% (R2年度)	16.3% (R6年度)
	路面電車1日平均乗車人数	20,429人 (R元年度)	21,166人/日 (R6年度)
36	都市間協定締結団体数(相互応援協定)	116団体 (R2年度末)	154団体

● 「施策分野別の推進方針」（p38～）に記載している「指標」まとめ

ページ	指標名	基準数値（年度等）	R6年度実績	R8年度末目標数値
39	消防庁舎の耐震化率	82% 14箇所（R2年度）	88% 15箇所（R6年度）	94% 16箇所
	救急救命士の養成率	96% 77人（R2年度）	101% 81人（R6年度）	100% 80人
	年間出火率	1.8件/万人（H17年～R2年の平均）	1.5件/万人（R6年）	1.8件/万人
	救急隊の現場到着所要時間	8分08秒（R2年）	8分38秒（R6年）	8分47秒

ページ	指標名	基準数値（年度等）	R6年度実績	R8年度末目標数値
41	住宅の耐震化率	85.3%（R2年度）	87%（R6年度）	90%
	自主防災組織の組織率	68.8%（R元年度）	78.7%（R6年度）	80%
	備蓄物資の整備率	25%（R元年度）	47%（R6年度）	69%
	一般市民による救命処置の実施率	56%（R2年）	57%（R6年）	65%

ページ	指標名	基準数値（年度等）	R6年度実績	R8年度末目標数値
42	防災重点農業用ため池の耐震性調査済箇所数	23箇所（R2年度）	30箇所（R6年度）	32箇所（59%）
	温室効果ガス排出量の削減割合	—（H17年度）	22.7%削減（R3年度）	46%削減（2030年）
	電力需要に対する再生可能エネルギーの導入割合	41.4%（R元年度）	43.2%（R5年度）	48.2%（2030年）
	バイオマス発電施設等への間伐材搬入量	9,300㎥（R2年度）	13,222㎥（R6年度）	10,200㎥
	小水力発電所年間発電可能量（発電箇所数）	773万kWh（3箇所）（R2年度）	989万kWh（6箇所）（R6年度）	1,179万kWh（7箇所）
	有害鳥獣による農作物被害額	1,953万円（R2年度）	1,410万円（R6年度）	1,800万円

ページ	指標名	基準数値（年度等）	R6年度実績	R8年度末目標数値
44	配水幹線の耐震化率	62.4%（R2年度）	76.6%（R6年度）	92.60%
	大雨に対して安全である区域の面積の割合	77.2%（R2年度）	77.8%（R6年度）	79.40%
	浸水被害発生件数	1,240件（H10年度）	0件（R6年度）	1,240件以下
	がけ地崩壊危険区域内の住宅戸数	500戸（R2年度）	499戸（R6年度）	478戸以下
	市民の雪対策における満足度	32.7%（R2年度）	21.1%（R5年度）	35.70%
	老朽下水道管対策を実施したコンクリート管の割合	77.3%（R2年度）	93.8%（R6年度）	96.30%
	路面電車1日平均乗車人数	20,429人/日（R元年度）	21,166人/日（R6年度）	21,500人/日
	市民の「都市部や地域の骨格を形成する道路網の整備」における満足度	20.2%（R2年度）	17.1%（R5年度）	20.80%
	森林ボランティア団体数	62団体（R2年度）	67団体（R6年度）	68団体
	森林ボランティア参加者数	714人（R元年度）	1,739人（R6年度）	800人

ページ	指標名	基準数値（年度等）	R6年度実績	R8年度末目標数値
45	消防庁舎の耐震化率〔再掲〕	82% 14箇所（R2年度）	88% 15箇所（R6年度）	94% 16箇所
	住宅の耐震化率〔再掲〕	85.3%（R2年度）	87%（R6年度）	90%
	配水幹線の耐震化率〔再掲〕	62.4%（R2年度）	76.6%（R6年度）	92.60%
	老朽下水道管対策を実施したコンクリート管の割合〔再掲〕	77.3%（R2年度）	93.8%（R6年度）	96.30%

ページ	指標名	基準数値（年度等）	R6年度実績	R8年度末目標数値
45	総人口に占める公共交通が便利な地域に居住する人口の割合	40%（R2年度）	40.2%（R6年度）	42%
	公共交通利用率	12.0%（R2年度）	16.3%（R6年度）	15.90%

ページ	指標名	基準数値（年度等）	R6年度実績	R8年度末目標数値
46	一般市民による救命処置の実施率〔再掲〕	56%（R2年）	57%（R6年）	65%
	救急救命士の養成率〔再掲〕	96% 77人（R2年度）	101% 81人（R6年度）	100% 80人